

◇1-(1) データに基づく観光マーケティングの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 客観的データに基づく戦略的な観光マーケティングの推進
	<内容> 「観光入込客数」、「観光満足度」、「リピーター率」、「延べ宿泊者数」、「観光消費額」等の観光を推進するために必要なデータの収集を行う。
	<実施主体> 町田市、市内ホテル、市内観光施設
2020年度の主な取り組みと成果	<p>(1) イベントでのアンケート実施 2020年に開園した町田薬師池公園四季彩の杜の玄関口である「西園」において、休日やイベント時にアンケートを実施し、インフォメーション棟では簡易なアンケートを常設した。</p> <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者の約6割が町田市在住 ・約半数がリピーターで、9割以上の方がまた来園したいと回答 ・50代以下はカフェや遊び目的の来園が多い ・30代以降は散策目的の来園が多い。 <p>(2) データ分析に係る知識の習得 町田市職員等を対象に観光マーケティング研修（講師：横浜市立大学 有馬氏）を開催し、ブランディングに必要な観光マーケティングの手法について、理解を深めた。</p>
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体の傾向をつかむためには、西園だけでなくより多くのポイントでアンケート等が必要になる。 ・新型コロナウイルス感染拡大等、社会情勢は日々変化するため、観光のトレンド等の情報を収集・分析し、取り組みに反映していく必要がある。
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・町田薬師池公園四季彩の杜としては多くの方に来園いただいた1年となったが、利用者のニーズを適切に把握してサービスにつなげることで、更に満足度の高いエリアとなることを目指す。 ・新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた「新しい観光」について情報収集を進め、次期リーディングプロジェクトに反映する。

スケジュール

年度	2021											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
データ収集			データ収集(西園、観光庁観光予報プラットフォームデータ、東京都データ収集)					データ分析、リーディングプロジェクトへの反映				
研修会・情報交換会等												

◇1-(2) さくらをテーマとした観光まちづくり

<p>取り組みの概要</p>	<p><目的・狙い> 市民にとって重要な資産である桜を将来にわたって大切に守り、育てるとともに、魅力ある地域資源へと発展させる。</p> <p><内容> 地域が主催するさくらまつりの支援と、既存の桜の維持・更新と新たな桜の植樹を行う。</p> <p><実施主体> 町田さくらまつり実行委員会</p>
<p>2020年度の主な取り組みと成果</p>	<p>各地域の桜の魅力を高めるため、以下の取り組みを行った。</p> <p>(1) <u>芹ヶ谷公園</u> 三大桜の1つである山高神代桜の子孫樹の植樹に向けた調整を行った。</p> <p>(2) <u>尾根緑道</u> 地元住民で組織された「さくらサポーターズ」の尾根緑道の桜守り活動を支援した。</p> <p>(3) <u>恩田川</u> 桜ライトアップの拡張に向け調整を行った。</p> <p>(4) <u>地域が主催するさくらまつりの支援</u> 町田さくらまつりの情報発信強化として、新たに若い層をターゲットとしたガイドブックに内容を刷新した。</p>
<p>課題</p>	<p>(1) 「さくらサポーターズ」のような地元住民の活動の支援。 (2) Withコロナの時代の大型イベントのあり方。</p>
<p>今後の取り組み</p>	<p>(1) さくらサポーターズの活動を多くの人に知ってもらい、活動の輪が広がるよう、町田さくらまつり等で発表する場を設ける。 (2) さくらガイドブックやHP等で、植樹したさくらのPR活動を行い、町田の桜の認知度を向上することで、桜に興味を持つ市民を増やす。</p>

スケジュール

年度	2021												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
さくらによるまちづくり	さくらまつり	さくらサポーターズ支援									情報発信		

◇1-(3) 町田ならではの観光プログラムの実施

取り組みの概要	<目的・狙い> 地元の歴史、自然、文化に加え、町田市の新たな魅力を発掘し、磨き上げを行う。
	<内容> 民間事業者等と連携し、観光資源の洗い出しを行い、市内外から多くの人を呼び込む観光プログラムを実施する。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、市内事業者 町田国際交流センター、大学、高校等
2020年度の主な取り組みと成果	(1) オンラインツアーの実施 町田市観光コンベンション協会と連携し、「まちだの中の「まちだ」ツアー」を実施した。(参加者：20人) また、観光案内や企画等で、地域住民の方々に関わっていただくことで、地域のおもてなし機運の醸成に繋がった。 【内 容】 観光案内ガイド リビング町田さがみ元編集長 増淵直子氏 ZOOMを活用し、オンラインでツアーを実施。町田駅周辺のおすすめスポットや名産品等をご紹介した。 ○ツアールート 新屋舎印刷所⇒アトリエminamo⇒ひじかた園⇒グリルママ ※本ツアーは、東京観光財団の実施するオンライン東京ツアーの事業として実施した。
課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響から、ツアーの実施が困難となっている。
今後の取り組み	オンラインツアーの結果を踏まえ、新たなツアーを推進する。

スケジュール

年度	2021											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
町田ならではのツアー	ツアー検討・実施・効果検証									次年度ツアー検討		

◇1-(4) 広域連携の強化による観光まちづくりの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 自治体間の面的・質的な広がり地域資源を活かし、広域的な観光プログラムを実施し、市内外から観光客を誘客する。
	<内容> 周辺自治体、多摩26市、交流都市と連携し、既存の自然や歴史遺産を活かし、アニメやキャラクター、映画、文学など現代的な資源や食の要素なども織り交ぜ、その魅力を来訪者に知っていただくための事業を展開する。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、交流都市 南多摩三市観光推進協議会（町田市、稲城市、多摩市）、その他近隣自治体等
2020年度の主な取り組みと成果	<p>(1)南多摩三市観光連携プロジェクトの実施（2018～2022）</p> <p>①市内外から多くの人を呼び込むため、広域ツアーを実施した。 1 町田の“映え”スポットを楽しむツアー（27人参加） 2 プロチーム選手と東京2020大会ロードレースコースを巡ろう！（15人参加） 3 南多摩の新たな魅力を体感する日帰りバスツアー（20人参加） 4 メディア向けバスツアー（12社参加）</p> <p>②スマートフォンカメラでの撮影、写真で惹きつける方法をテーマとした観光セミナーを開催した。 心が動いた瞬間を、写真にしましょう！～スマフォトグラファー入門講座～（18人参加）</p> <p>③3市の魅力を市内外に伝えるため、観光ガイドブックを発行した。 稲城・多摩・町田へカモン カフェ・パン・甘いもん入門（1万部発行）</p>
課題	新型コロナウイルスの影響で、遠方からの誘客は難しくなっている。マイクロツーリズムのニーズをとらえた事業の推進。
今後の取り組み	<p>(1)南多摩三市観光連携プロジェクトを推進する。</p> <p>(2)他市との交流事業を推進する。</p>

スケジュール

年度	2021												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
南多摩三市連携			情報発信、ツアー企画・実施等（開催時期未定）										
他市交流事業	さくらまつり				小谷村交流事業								

◇2-(1) 地域の特性を活かした観光まちづくりの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 市民全体で来訪者のおもてなしを行える体勢づくりを行う。
	<内容> 市民が町田市の地域資源の魅力を学ぶ機会の充実を図るとともに、観光まちづくりの担い手となることができるように、活動を支援する仕組みを充実させる。また、将来の観光まちづくりの担い手を育成する機会を提供する。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会（まちだ観光案内人） さがまちコンソーシアム、町田国際交流センター、地域の観光まちづくり団体
2020年度の主な取り組みと成果	<p><u>(1) 観光まちづくりの担い手調査</u> 観光まちづくりの担い手となり得る活動を行っている個人・団体をリストアップし、状況調査を行い現在の活動内容を整理し一覧にした。また、その中でも活発に活動している7者には、普段の活動で感じている問題や課題等についての聞き取りを行う。</p> <p><u>(2) 地域のまちづくり支援</u> ・相原にぎわい創生プロジェクトと連携し、JR相原駅西口で竹灯籠によるライトアップを実施した。 ・小野路宿里山交流館では、市と連携し近隣への情報発信を行い、新型コロナウイルス感染症の対策をしたイベントを秋以降に実施した。</p> <p><u>(3) 大学等連携の観光まちづくり</u> ・まちだ〇ごと大作戦の一つ「町田かるた」制作にあたり、イラストを玉川大学へ依頼し、調整を行った。 ・スイーツイベントにおいて、町田製菓専門学校にブース出展を依頼。焼菓子とパンの販売を行った。 ・サレジオ工業高等専門学校との産学連携によって、観光案内所「まちの案内所 町田ツーリストギャラリー」の新しい包装材のデザインを制作した。</p> <p><u>(4) 観光ボランティアの組織体制の強化（観光案内人育成）</u> ①観光ボランティア組織の先進団体である「NPO法人 横浜シティガイド協会」にヒアリングを行った。 ②町田市の観光案内の現状や課題について、観光案内人と意見交換を行いました。</p>
課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、観光案内人などの活動の場が減少しており、新たな活動の場を検討する必要がある。
今後の取り組み	<p>(1) 担い手となる人からヒアリングを行い、リーディングプロジェクトの内容に活用していく。</p> <p>(2) 小野路宿里山交流館は、地元の人だけではなく、近隣市からも来訪してもらえるよう魅力発信を行う。</p> <p>(3) 地元の企業、学校等と協働し、新たな観光商品の開発を推進する。</p> <p>(4) 観光案内人とともに、おもてなしに関する組織体制のあり方について検討する。</p>

スケジュール

年度	2021											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
地域の観光まちづくり	小野路：イベントの実施											
	相原：地域と連携した竹イベントの企画・運営											
大学等連携	町田かるたイラスト制作											

◇2-(2) 観光客の受入れ体制の強化

取り組みの概要	<目的・狙い> 町田市内に訪れた観光客が快く楽しく観光客を楽しめるような体制の強化を行う。
	<内容> 観光案内の更なる充実や外国人観光客の受入れに向けた環境整備を行い、観光客の受入れ体制の強化を図る。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、町田国際交流センター、町田商工会議所、町田ホテル旅館業組合、市民団体
2020年度の主な取り組みと成果	<p>(1)おもてなし事業 町田ツーリストギャラリーで、新たに認定された町田市名産品の展示販売や、芹ヶ谷公園に設置したポケモンマンホールふた「ポケふた」のレプリカを展示するなど、市の旬な情報を発信した。</p> <p>(2)観光案内所の強化等 町田薬師池公園四季彩の杜西園に、四季彩の杜全体の観光情報を案内するインフォメーションを設置した。</p>
課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、訪日外国人観光客の受入が激減している。市内ホテル事業者と連携し、観光大型バスの駐車受入れを行っているが、今年度は0件（去年は128件）。
今後の取り組み	<p>(1)インターネット広告を活用するなど、町田市や近隣市在住の方に向けて、観光情報を発信する。</p> <p>(2)西園が四季彩の杜の各施設（リス園やダリア園等）と更に連携し、効果的な情報発信ができるよう支援する。</p>

スケジュール

年度	2021											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
おもてなし事業	お茶会						町田時代祭り				おもてなし講座	
観光案内機能の強化	 ツーリストギャラリーでのおもてなし、多言語等での利便性向上に向けた検討											

◇3-(1) ロケ支援、スポーツ大会誘致によるシティセールスの推進

取り組みの概要	<目的・狙い> 映画やドラマのロケ、スポーツ、文化イベント等を用いたシティセールスを推進し、町田市の魅力を市内外に発信し、町田市の知名度やイメージの向上を図る。
	<内容> 映画やドラマのロケ受入や、スポーツ大会等の誘致及び大会開催時における選手、関係者及び観客等に対するシティセールスを行う。
	<実施主体> 町田市、町田市観光コンベンション協会、市内スポーツ団体、町田商工会議所 市内事業者(ホテル、交通事業者、飲食店、観光施設等)
2020年度の主な取り組みと成果	(1) <u>映画やドラマ等の受入に向けた取り組み</u> ① テレビ制作会社、映画会社等からの相談に対応し、関係施設と調整を進め、ロケを受入れ、町田市をプロモーションした。(1月現在 問い合わせ55件 撮影8件) ② ロケ支援に関する知識を深めるため、研修等に参加した。 (2) <u>スポーツツーリズムの取り組み</u> スポーツツーリズムの推進について、観光コンベンション協会と意見交換を行った。
課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公共施設等のロケ受入れが難しくなっている。さらに、大型スポーツイベント開催数も減少している。
今後の取り組み	(1) 新型コロナウイルスの影響を鑑み、ロケ支援やスポーツツーリズムの推進の方向性について、検討を進める。 (2) 東京2020オリンピック・パラリンピックのロードレース開催時に、地域で応援イベントを実施する等、観光PRを行う。

スケジュール

年度	2021											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ロケ支援	ロケ受入、研修会参加											
スポーツツーリズム			ロードレース応援イベントの実施									
シティセールス	シティセールス活動 (12回予定)											

◇3-(2) 観光プロモーションの推進

<p>取り組みの概要</p>	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田薬師池公園四季彩の杜等の観光スポットへ市内外から来訪者を呼び込む。 ・外国人観光客等の町田市への来訪を促進し、交流人口の増加を図る。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の町田市内の観光動向に合わせ、市の魅力的な観光資源をプロモーションを実施する。 ・外国人観光客等の誘客を目的とした観光プロモーションを実施する。 <p><実施主体></p> <p>町田市、町田市観光コンベンション協会、町田国際交流センター、町田商工会議所、市内事業者(ホテル、飲食店、交通事業者、観光施設等)、日本フットパス協会</p>
<p>2020年度の主な取り組みと成果</p>	<p>(1) 町田薬師池公園四季彩の杜ブランドマネジメントの推進</p> <p>①西園において四季彩の杜のプロモーションイベントを実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ゼルビアウォーキング (833人) 2 グリーンスローモビリティ試乗体験 (約100人) <p>※3月に星空観望会 (定員30名) を開催予定</p> <p>②西園を舞台にしたPR動画を制作し、近隣の4映画館で3カ月間放映した。</p> <p>③更なる魅力向上のため、リス園を中心に、今後の在り方について調査・検討を行った。</p> <p>(2) 地域の観光情報の発信</p> <ol style="list-style-type: none"> ①南町田のイベントにブース出展し、来場者に市内の観光情報を紹介した。 ②町田市近隣で発行するタウン情報紙やSNSに町田市の観光情報を掲載し、来訪を促した。 ③観光コンベンション協会が、芹ヶ谷公園に設置したポケモンマンホールふた「ポケふた」の情報を掲載した新しい観光マップを発行した。 <p>(3) 外国人向けプロモーション</p> <p>8言語に対応している観光情報サイト「Guidoor (ガイドアー)」で、西園やグランベリーパーク等の町田市の観光情報を発信した。</p>
<p>課題</p>	<p>(1) 町田薬師池公園四季彩の杜は、2022年度の達成目標である来園者100万人を達成した。今後は、何度も来園してもらえるよう、満足度の向上に努める必要がある。</p> <p>(2) コロナ禍における訪日外国人観光客への情報発信を検討する。</p>
<p>今後の取り組み</p>	<p>(1) 薬師池公園四季彩の杜西園の1周年記念や紅葉祭りなど、満足度の高いイベントを実施する。また、四季彩の杜のあり方については、関係部署と協議し、引き続き検討を行う。</p> <p>(2) 市内や近隣市でのシティセールスを展開し、地域素材の魅力の発信する。</p>

スケジュール

年度	2021											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
薬師池公園	西園1周年記念							紅葉祭り				
	四季彩の杜の魅力向上検討											
外国人向け情報発信	情報発信の検討											